

## アンケートへの回答

横浜市議員 伊藤純一

### 1. 横浜市の山下埠頭へのカジノを含むIR誘致の是非について

(1)立憲民主党ホームページに掲載されている「基本政策」では、「ギャンブル依存症を拡大させるなどさまざまな社会コストが生じるカジノ解禁は認めません。」とされ、神奈川県連合のホームページに掲載されている「基本政策」には、同じ文章に加えて「特にIRの県内設置には反対します。」と書かれています。

横浜市は「現在は白紙」と強調していますが、山下埠頭へカジノを含むIR設置に動き出すのではないかと懸念が絶えません。

ご自身は山下埠頭へのカジノを含むIR設置の是非についてどのようにお考えですか？反対あるいは賛成する理由とともにお答えください。

#### 【回答記入欄】

私はカジノ誘致は「百害あって一利なし」と考えています。昨年10月29日に南区内でシンポジウム「IR（カジノ問題）を考えるタベ」が開催されました。パネラーの一人として参加しましたが、多くの区民から「反対」の声があがりました。同日に採択された「アピール」と新聞報道を参考までに添付いたします。

(2)カジノを誘致することによる弊害（ギャンブル依存症の拡大、周辺地域の治安の悪化等）の懸念については、どのようにお考えですか？

#### 【回答記入欄】

上記同様（ギャンブル依存症、治安の悪化など様々な弊害）

### 2. 横浜市立中学校におけるハマ弁の存続・給食の導入の是非について

(1)現在、横浜市の公立中学校では給食は行われておらず、原則家庭からの弁当持参、但し希望者には「ハマ弁」や業者弁当（一部学校のみ）を有償で提供するという形になっています。しかし「ハマ弁」は美味しくない、制度が使いづらいなどと生徒・保護者の不満の声も多く、利用率は低迷しています。そうしたなかで、ハマ弁の改善あるいは廃止、更には完全給食を望む話しも多く聞かれます。

ご自身は給食を導入すべきとお考えでしょうか？あるいは、現状維持でよいとお考えでしょうか？

① 給食を導入すべき

② 現状維持（原則弁当＋ハマ弁）でよい

【回答記入欄】 [①]

(2)①と答えた方にお聞きします。給食は次のいずれの方式がよいと考えますか？

ア 自校方式

イ 親子方式

ウ センター方式 【回答記入欄】 [ ]

エ ハマ弁の給食化

その理由をお書きください

【回答記入欄】

「子どもの貧困の連鎖」「格差社会」の状況をみれば、教育の「無償化」に向けた施策を展開すべきです。給食の導入は喫緊の課題と認識しています。方式については、それぞれの「メリット・デメリット」などを検証の上で判断するべきと考えます。

(3) (1)で②と答えた方にお聞きします。現状維持でよいとの理由をお書きください

【回答記入欄】

### 3. ヘイトスピーチ対策について

一部の人たちが公共施設での講演会や公園、駅前などの街頭宣伝において、特定の人種・民族などの少数者に対し、暴力や差別を煽ったり、またはおとしめたりする侮蔑的な言動を行う行為（ヘイトスピーチ）が問題になっていますが、それに対するご自身の見解と、横浜市としてどのような対策を行うことが必要と考えるかをお答えください。

【回答記入欄】

人権を侵害する行為として、「ヘイトスピーチ」は許されないと考えています。その声高さも到底許されないものであり、規制条例の制定など具体化を図るべきと考えます。

### 4. 訴えたい政策について

今年4月に予定されている横浜市議会議員選挙で、現在、ご自身が最も訴えたいと思っている政策や考え方などについて1つ挙げていただき、訴えたい内容をご記入ください。

訴えたい政策・考え方

【回答記入欄】

私は「いのちを守る」「雇用をまもる」「暮らしを守る」を自身の施策の中心に据えて市政に取り組んでいます。ひとつ挙げるのは難しいですが、南区の「高齢化状況」や「山坂が多い立地条件」などを踏まえ、「地域包括ケアシステム・地域公共交通」の充実に向けた課題に取り組んでいきたいと思います。

その内容

【回答記入欄】

上記